



↑長崎鼻灯台の絶景を望みながら折り返し



↑沿道に咲くすいせんも参加者を応援



↑出発点を眺めながら



↑参加者を応援する唐隈子ども育成会

景色を楽しみりフレッシユ

第15回長島すいせんウォークが1月21日、町文化ホールを発着点とする、すいせんめぐりコースと古墳めぐりコースの2コースで開催され、約1400人が参加しました。

10時にスタートしたすいせんめぐりコースは、国道389号を南下し、長崎鼻灯台公園で折り返す12キコース。沿道にはすいせんの花が咲き、白い灯台の後ろには東シナ海が広がる折り返し地点に着くと、景色の美しさに参加者は心と体をリフレッシュした様子でした。

コースの途中や折り返し地点、ゴールではボランティアの人たちが特産の蒸かしジャガイモを振る舞い、参加者たちはおいしそうに頬張っていました。すいせんめぐりコースの途中では、今回初めて、唐隈子ども育成会（柏木義郎会長）がボランティアとして参加。「もうすぐです。頑張つて」と声をかけながら参加者らに袋に詰めたミカンやジャガイモなどを無料で配布し応援するなど大会を盛り上げていました。

